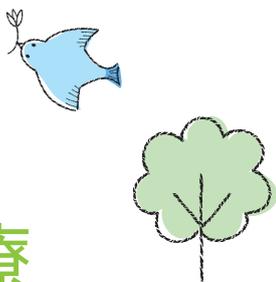


TOPICS

呼吸器
内科当院での
肺がん治療

呼吸器内科 副部長 張田 幸

呼吸器内科は、2019年4月から常勤体制となりもうすぐ3年になります。これまでの間、たくさんのご紹介をいただき誠にありがとうございます。

今年度から常勤医師2名（張田幸、古谷渉）に加え、非常勤医師による診察日を新設し、平日は呼吸器内科外来を毎日行っています。2022年度には、常勤医師が3名に増員される予定で、これまで以上に地域に貢献できるよう診療を充実させたいと思っています。

今回は、当院での肺がん診療を紹介します。

1. 肺がんについて



2020年のがん死亡数は378,385人で、うち肺がん死は75,585人と約20%を占め、最多となっています。また、5年相対生存率（2009-2011年）は、病期IV期では5.8%と治癒率の低いがんですが、近年、分子標的治療薬や免疫チェックポイント阻害薬の使用により、予後の延長が報告されています。

2. 検査について



画像検査で肺がんが強く疑われた場合、気管支鏡検査を行います。超音波気管支鏡での末梢病変の生検、リンパ節針生検を行うようになり診断率が向上しています。がん細胞の遺伝子検査を行うには、組織量が必要で約10回生検しており、検査時間も長くなるため、苦痛がないように鎮静下で行っています。気管支鏡検査が困難な場合は、CTガイド下やエコーガイド下で経皮肺生検を行います。同時にPET-CT検査（他院に依頼）、頭部造影MRI検査を行い病期を決定します。



3. 治療について



手術適応症例は、京都府立医大呼吸器外科から来られている非常勤医師が、当院もしくは府立医大で手術をしています。

放射線治療や脳転移に対するガンマナイフ治療は他院へ依頼しています。

化学療法では、従来の細胞傷害性抗がん剤、分子標的治療薬、免疫チェックポイント阻害薬を組み合わせることが主流となっています。毎年のように新薬や新しい組み合わせ方が適応となり、治療の選択肢が増えていきます。



社会福祉法人

恩賜
財団

濟生会京都府病院

〒617-0814 長岡京市今里南平尾 8 番地

地域医療支援室

TEL 075-956-3825
FAX 075-956-3826

受付時間（原則）：平日 8:45 ~ 19:30（木曜日は 17:00 まで）

分子標的治療薬

ドライバー遺伝子	肺腺癌における陽性率	治療薬
EGFR 遺伝子変異	40-50%	イレッサ タルセバ ジオトリフ タグリッソ ビジンプロ
ALK 融合遺伝子	3-5%	ザーコリ アレセンサ ジカディア ローブレナ アルンプリグ
ROS-1 融合遺伝子	1-2%	ザーコリ ロズリートレク
BRAF 遺伝子変異	1-2%	タフィンラー+メキニスト
MET 遺伝子変異	3-4%	テプミトコ タブレクタ
NTRK 融合遺伝子	1%	ロズリートレク

分子標的治療薬は、非小細胞肺癌に対するEGFR阻害薬イレッサが2002年に承認されて以来、現在ではEGFR阻害薬の他にALK阻害薬、ROS1阻害薬、BRAF阻害薬、MET阻害薬、NTRK阻害薬があります。ALK阻害薬アレセンサでは、PFS(無増悪生存期間)中央値が34.8ヶ月と従来の抗がん剤治療よりも有意に延長しています。

免疫チェックポイント阻害薬は、従来の抗がん剤との併用や単独で使用します。抗がん剤と併用する場合、終了後に維持療法として免疫チェックポイント阻害薬を繰り返し投与することで、やはりPFS延長が望めます。

免疫チェックポイント阻害薬

免疫チェックポイント分子	治療薬
抗 PD-1 抗体	オプジーボ キイトルーダ
抗 PD-L1 抗体	テセントリク イミフィンジ
抗 CTLA-4 抗体	ヤーボイ

これらの新薬では、従来の抗がん剤で見られる消化器症状や骨髄抑制、脱毛はほぼなく、患者さんにとっても継続しやすい薬剤ですが、一方で、間質性肺炎や皮膚障害、内分泌障害などの特有の副作用があり注意が必要で、他科と連携し対応しています。

4. 緩和医療について



治療の有無に関わらず、がんによる痛みなどの症状が強い方にとっては緩和医療も重要となります。私たちは緩和ケア研修を修了し、適切なタイミングでの介入を心がけています。緩和照射が必要な場合は他院へ依頼し、希望される方には、緩和ケア病棟やホスピスへの紹介も行っています。この地域では、終末期の過ごし方として緩和ケア病棟への入院を希望される方は比較的少なく、自宅療養や当院への入院を希望される方が多い印象です。自宅療養を希望される際には、訪問診療が必要となることも多く、これまでも地域の先生方にお世話になっております。引き続きお力添えいただきますようお願いいたします。



5. さいごに



ご高齢の方も多く、ガイドライン通りに治療を進められないことも多々あります。常に患者さんやご家族と相談しながら、安心して受けていただける診療を目指しています。今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



社会福祉法人
恩賜財団

済生会京都府病院

〒617-0814 長岡京市今里南平尾 8 番地

地域医療支援室

TEL 075-956-3825
FAX 075-956-3826

受付時間(原則): 平日 8:45 ~ 19:30 (木曜日は 17:00 まで)